

事業名 (箇所名)	国営飛鳥・平城宮跡歴史公園		担当課	都市局公園緑地・景観課		事業 主体	近畿地方整備局				
			担当課長名	舟引 敏明							
実施箇所	奈良県奈良市、高市郡明日香村										
該当基準	再評価実施後一定期間(3年間)が経過している事業										
主な事業の 諸元	国営公園整備:計画面積181.9ha、供用面積46.1ha 国営公園維持管理:供用面積46.1ha										
事業期間	事業採択	昭和46年度	完了	平成52年度							
総事業費(億円)	926		残事業費(億円)		694						
目的・必要性	【解決すべき課題・背景】 ・飛鳥地方における歴史的風土及び文化財の保存等を図るとともに、我が国固有の優れた文化的資産である平城宮跡の保存及び活用を図るため閣議決定を経て事業化した公園。 【達成すべき目標】 ・我が国の「国家形成の始まりの地」である飛鳥地方において歴史的風土及び文化財の保存と活用を図る。 ・特別史跡であり世界遺産の構成資産の一つになっている「平城宮跡」の保存と活用を図る。 【政策体系上の位置付け】 ・政策目標:良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 ・施策目標:良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する										
便益の主な 根拠	誘致圏:飛鳥区域から110km圏、平城宮跡区域から100km圏 誘致圏人口:2,390万人										
事業全体の 投資効率性	基準年度		平成25年度								
	B:総便益 (億円)	3,794	C:総費用(億円)		2,378	全体B/C	1.6	B-C	1,416	EIRR (%)	-
残事業の投資 効率性	B:総便益 (億円)	-	C:総費用(億円)		-	継続B/C	-				
感度分析	事業全体のB/C 需 要 (- 10% ~ + 10%) 1.4 ~ 1.8 建 設 費 (+ 10% ~ - 10%) 1.5 ~ 1.6 建設期間 (+ 10% ~ - 10%) 1.6 ~ 1.6										
事業の効果 等	・飛鳥区域においては、年間約80万人の来園者を迎えるとともに開園当初からの累計利用者数が約3,827万人となっており、史跡見学等を目的とした散策・周遊の一環として利用されている。また、園内における参加体験型イベントや地域行事が一層の誘致に効果を発揮している。 ・平城宮跡区域においては、利用者アンケートにおいて9割以上の利用者から「満足」と回答を得るなど満足度が高い状況である。										
社会経済情 勢等の変化	・観光地である奈良市・明日香村は、平城遷都1300年記念事業が開催された平成22年度に観光客数のピーク(約4,400万人)であったが、事業終了後は年々減少している。また、明日香村については、近年の人口減少・高齢化率の進展が顕著である。										
主な事業の 進捗状況	・平成25年度末までに全体事業費926億円のうち約25%にあたる232億円を執行している。 ・飛鳥区域については、4地区が概成開園済であり、未開園のキトラ古墳周辺地区における施設整備を実施している。平城宮跡区域については、平成20年度に事業化し、施設整備を実施している。										
主な事業の 進捗の見込	・飛鳥区域では、平成28年度開園目標に向けてキトラ古墳周辺地区の施設整備を計画的に実施する。 ・平城宮跡区域では、第一次大極殿院における建造物の復原整備、拠点ゾーンの施設整備を計画的に実施する。										
コスト縮減や 代替案立案 等の可能性	・各施設の計画・設計、施工のそれぞれの段階において、材料や工法の見直し等に取り組んでいく。 ・施設の構造変更や、維持管理の最適化等によりコスト縮減を図っている。										
対応方針	継続										
対応方針理	事業の必要性、進捗の見込み、コスト削減や代替案立案の可能性の視点から総合的判断。										
その他	< 第三者委員会の意見・反映内容 > ・対応方針(原案)のとおり「事業継続」でよいと判断される。										

【 国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 位置図 】



事業名 (箇所名)	国営明石海峡公園			担当課	都市局公園緑地・景観課			事業 主体	近畿地方整備局			
				担当課長名	舟引 敏明							
実施箇所	兵庫県神戸市、淡路市											
該当基準	再評価実施後一定期間(3年間)が経過している事業											
主な事業の 諸元	国営公園整備：計画面積330.0ha、供用面積39.5ha 国営公園維持管理：供用面積39.5ha											
事業期間	事業採択	平成5年度		完了		平成37年度						
総事業費(億円)	958			残事業費(億円)			211					
目的・必要性	【解決すべき課題・背景】 ・一の都府県を超える広域的な見地から設置された公園 ・国民の余暇施設に対するニーズに伴う自然体験型余暇施設を提供し、周辺施設との連携において核となる整備が求められている											
	【達成すべき目標】 淡路地区：大規模な土取り跡地の自然を回復し、新たな園遊空間を創出する 神戸地区：豊かな里山を守り育てながら、身近な森として活用する											
	【政策体系上の位置付け】 ・政策目標：良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 ・施策目標：良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する											
便益の主な 根拠	誘致圏：淡路地区及び神戸地区から80km圏 誘致圏人口：1,496万人											
事業全体の 投資効率性	基準年度			平成25年度								
	B:総便益 (億円)	3,126		C:総費用(億円)			1,701	全体B/C	1.8	B-C	1,425	EIRR (%)
残事業の投資 効率性	B:総便益 (億円)	1,530		C:総費用(億円)			324	継続B/C	4.7			
感度分析	事業全体のB/C											
	需 要 (－10% ～ ＋10%)			1.7 ～ 2.0			残事業のB/C					
	建 設 費 (＋10% ～ －10%)			1.8 ～ 1.9			4.2 ～ 5.2					
	建設期間 (＋10% ～ －10%)			1.8 ～ 1.8			4.3 ～ 5.3 4.5 ～ 4.9					
事業の効果 等	・広域からの来園者を多く迎えており、広域レクリエーション拠点としての機能を発揮している。 ・淡路地区は年間約50万人の来園者を迎えるとともに、開園当初からの累計入園者数は平成24年度末時点で約380万人にのぼっている。 ・公園整備にあたっては、自然的環境の保全、再生を通じ、環境保全や生物多様性の確保等を図っている。 ・利用者アンケート(平成24年度)で8割以上の利用者から「満足」と回答を得ている。											
社会経済情 勢等の変化	・誘致圏の人口について、将来も著しい減少の予測はない。 ・明石海峡大橋の交通量は、H10年の開通より増加傾向にある。											
主な事業の 進捗状況	・平成24年度末までに全体事業費約958億円のうち約78%にあたる747億円を執行。 ・淡路地区は、平成14年3月の開園以来、平成22年度までに文化・交流ゾーンと海岸ゾーンの一部(39.5ha)を供用している。 ・神戸地区は、平成28年度の一部開園に向けて現在、整備中である。											
主な事業の 進捗の見込み	・淡路地区については、施設整備を行う文化・交流ゾーンと海岸ゾーンの大部分は供用済みである。 ・神戸地区については、H28年度第一期開園に向けて、棚田ゾーンを中心とした里地里山づくりと開園時の体験学習プログラムづくりを実施している。											
コスト削減や 代替案立案 等の可能性	・各施設の計画・設計、施工のそれぞれの段階において、材料や工法の見直し等に取り組んでいく。 ・整備中の神戸地区において、新技術の活用等によるコスト削減に努める。											
対応方針	継続											
対応方針理 由	事業の必要性、進捗の見込み、コスト削減や代替案立案の可能性の視点から総合的判断。											
その他	【第三者委員会の意見・反映内容】 ・対応方針(原案)のとおり「事業継続」でよいと判断される。											
	【兵庫県の意見・反映内容】 ・国営明石海峡公園は、淡路地区、神戸地区ともレクリエーションのための中核施設であり、周辺施設と一体となった利活用が期待されている。 ・淡路地区については、淡路花博2015花みどりフェアのメイン会場として予定されているとともに近接する淡路夢舞台や県立淡路島公園との一体的な公園についても配慮頂いている。利用者の視点に立った弾力的な運用にも取り組んでいただいており、引き続きこうした取り組みをお願いしたい。また、残事業については周辺施設との一体的な利活用が図られるよう、県及び関係市等の意見を聞きながら適切に事業着手を判断されたい。 ・神戸地区については、隣接するしあわせの村やしあわせの森と一体となった公園運営を目指し、平成28年度の一部開園に向け整備推進に取り組まれたい。その際、コスト削減に十分取り組んでいただくとともに残る区域についても効率的な整備を努めながら、適切な時期に開園されたい。											

【 国営明石海峡公園 位置図 】

